

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和4年2月22日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

2/7 総務常任委員会を拝見しまして

住民自治組織の在り方について、一般市民からの目線で言わせていただくと既存組織は、それぞれ違った役割がありますので基本的には連携できる横断的な新たな「まちづくり連絡協議会」を立ち上げ、そこに行政との調整を担っていただく事が望ましいと考えます。そこに一般市民から数名推薦で参画して頂くと、既存組織の代表者会議とは成らず開かれた協議会になると考えます。地域協議会の役割として新たな「まちづくり連絡協議会」と行政との調整された案件を最終審査し決済頂き、総合事務所（市）を通して市議会に提案して採択頂く形が望ましいと考えます。地域協議会委員選考には地域住民票規定を外して上越市民であれば選択した区の地域協議会委員に立候補できる形になれば、より開かれた違った形になると考えます。

何故、新たな「まちづくり連絡協議会」が必要なのかと申しますと、各団体組織には任期がありバラバラなので、当然繋げていく環境が必要です。

既存組織の代表者ではない、行政と新たな協議会組織との調整ができる方を代表者として選任されることが既存組織間の弊害を生まない為にも必要だと考えます。

回 答

この度はご意見を頂き、ありがとうございます。

当市議会においても、住民自治に関わる様々な組織の連携は重要な課題であると捉えており、総務常任委員会の所管事務調査においても主要な論点の一つとなっているところです。

新たな住民自治組織の立ち上げに当たっては、その必要性について多くの市民の納得を得ることが不可欠であると同時に、それぞれの地域における住民の合意や、既存組織との関係の調整なども必要になってまいります。また、立ち上げ後も、その新たな組織が市民から十分に認知され、想定された役割を果たし続けることは、容易なこ

とではないと考えられます。したがって、新たな住民自治組織の立ち上げについては、十分な検証が必要になるものと考えております。

いずれにいたしましても、頂いたご提案を参考とさせていただきながら、引き続き様々な観点から住民自治の在り方について検討してまいります。

今後ご意見、ご要望などをお聞かせいただきたいと思います。と存じます。